

館山 会議所だより

会議所は企業の要、地域の灯

2026 6

会員数 890 名

令和8年6月1日現在

●昭和51年7月10日第3種郵便物認可●令和8年6月10日発行(毎月1回10日発行)第701号●発行所/館山商工会議所●編集発行責任者/専務理事 上野 学●〒294-0047 千葉県館山市八幡 821 ●TEL0470-22-8330 FAX0470-23-4011 ●印刷所/株式会社 集賢舎●定価 1部 20円(購読料は会費に含まれています)



館山商工会議所HP



館山商工会議所
公式LINE始めました!

ダイヤモンド富士

- ◇ **第126回通常議員総会開催**
～令和7年度の事業報告・決算を承認～
- ◇ 令和7年度下半期 **新聞折込チラシ調査結果**
～月平均235枚の広告が折り込まれる～
- ◇ 潮流を読む
「世界はこのまま分断していくのか」
- ◇ トренд通信
「状況を急に悪くする『悪手』と『最善の一手』の違い」
- ◇ 中小企業あるある相談室
「研修に行かせたのに、なぜ成果が出ないのか」
- ◇ 青年部の窓
『フラメンコフェスティバル復活!』
- ◇ **新入会員紹介**
- ◇ 日本史のトピラ
「日本女性の地位向上に努めた津田梅子」

無担保、無保証人、低利子で融資

～マル経融資制度～

利子補給(1.0%)制度が利用できます!

マル経融資制度は、小規模事業者の皆様の経営改善に必要な事業資金を館山商工会議所の推薦により「(株)日本政策金融公庫」から借りられる国の制度です。

担保、保証人	不 要
貸付限度額	2,000万円
返済期間	10年以内(*運転資金は7年以内)
利 率	年 2.60% (令和8年6月1日現在)
融 資 対 象	従業員(家族従事者、パート、法人の役員除く)が商業・サービス業は5名以下、製造業・その他は20名以下の小規模事業者

※ご利用の際には各種要件がございますのでお問い合わせください。☎ 22 - 8330

第126回 通常議員総会

令和7年度の事業報告・決算を承認 決算額は1億3,106万円

当所第126回通常議員総会が5月27日(水)、商工会館で開かれ、令和7年度の事業報告と収支決算などが審議され、承認されました。

事業報告の総括的概要は次のとおりです。

① 令和7年度の概要

令和7年度は、国外においては、中東情勢の緊迫化に伴うホルムズ海峡を巡る混乱により、原油供給の停滞や混乱の長期化への懸念が高まり、収束に向けた動きが見通せず、全世界で多大な影響が出ています。一方、国内においては、昨年10月に憲政史上初となる女性内閣が誕生して「責任ある積極財政」を謳い上げ、新たな政権運



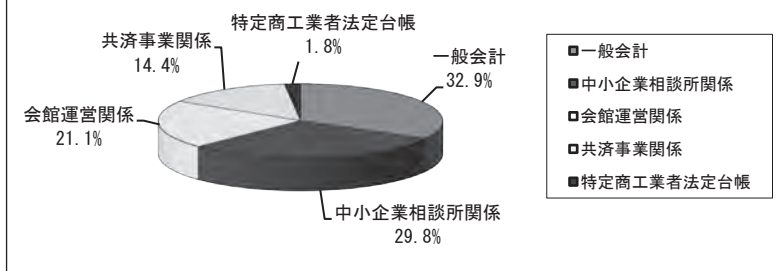
営のもと、今後の動向に国民の関心が寄せられています。

国内の中小事業者を取り巻く状況としては、人件費の上昇や円安、諸物価の高騰、さらには労働力不足に加えて、原油の供給不足による原材料の高騰と供給不足が重なり、厳しい状況が続いています。

市内に目を転じますと、人口減少、少子化と高齢化が急速に進み、生産年齢人口の減少と勤労者の売り手市場に伴う人材確保が困難となる中、転職・人材流動化が進んでいます。ハローワーク館山における有効求人倍率も、年間を通して1・70倍前後の高止まりの状況が続きました。

当所としては、これまで取り組んできた、マル経融資(小規模事業者経営改善資金)など各種の融資制度に加えて、補助金活用や生成AI活用など、会員のニーズと時代の変化に対応した各種セミナーの開催、販路拡大に向けた商品の磨き上

令和7年度の支出は1億3,106万円



げ事業に取り組みました。その他、経営改善や事業承継、事業継続強化計画の策定、生産性の向上に向けた各種の補助制度活用など、厳しい経営環境に置かれた会員事業者に寄り添いながら、伴走支援を行う事業を展開してきました。

館山湾の利活用については、引き続き、多目的観光棧橋の整備を港湾管理者である千葉県に要望してきました。併せて、新たに、同湾の南側に位置する岸壁を大型ヨットやプレジャーボートなど多様な船舶の接岸

が可能となる人流を重視した用途への変更を目指して、具体的な協議と検討を進めました。富裕層を呼び込むことによる交流人口の増加で地域活性化を図るために、今後も館山市、さらには民間主導による館山湾エリアプラットフォームの関係者とともに、取り組んでいきます。

商工会館南側と北側の外壁は、老朽化と塩害による亀裂が生じていたことから、会員の御理解を得て、改修工事を実施しました。同時に、館山市の魅力を市内内外に発信するために、南側及び西側外壁に『館山湾に沈む夕陽と富士山』の写真を掲出するプロジェクトに着手し、多数の方々から協賛をいただき事業を完了することができ、大きな反響をいただきました。

恒例のイベントとして定着している昨年8月8日の館山湾花火大会は、一昨年同様、打ち上げ花火と那古山大文字に里見八犬伝に因んだ「犬」をあしらうなどの趣向を凝らした演出を実施し、好天にも恵まれて、約7万人の観衆を集めることができました。

また、昨年9月には、戦国武将・里見氏の強い繋がりのある鳥取県倉吉商工会議所と、相互の商工業の振興・発展、災害発生時の支援を目的として、友好商工会議所の提携書を取り交わしました。相互の人的な

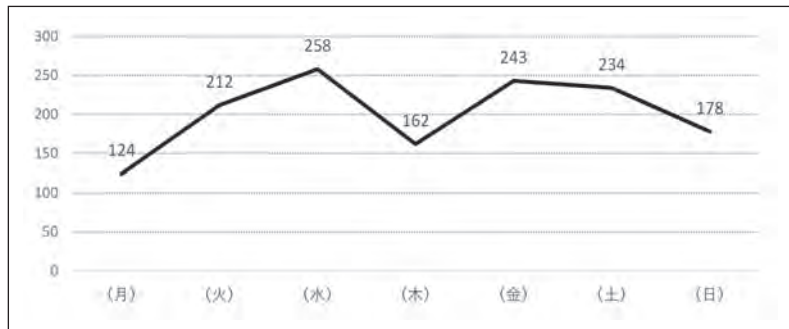
交流に加えて、特産品の紹介や販売の可能性など、今後の継続的な交流・連携に向けた第一歩となりました。以上のとおり、令和7年度における諸事業の概況をご報告いたします。

② 令和7年度の決算額

令和7年度の当所決算額は総額で1億3,106万円となり、内訳は次のとおりとなった。一般会計4,311万円、中小企業相談所特別会計3,904万円、会館運営特別会計2,762万円、共済事業特別会計1,888万円、特定商工業者法定台帳特別会計241万円。

夜空を見上げる、
ただそれだけの贅沢…
星降るキャンプ場

SOUTH ONE VILLAGE TATEYAMA 館山市神余 4667-1
TEL : 0470-29-3530



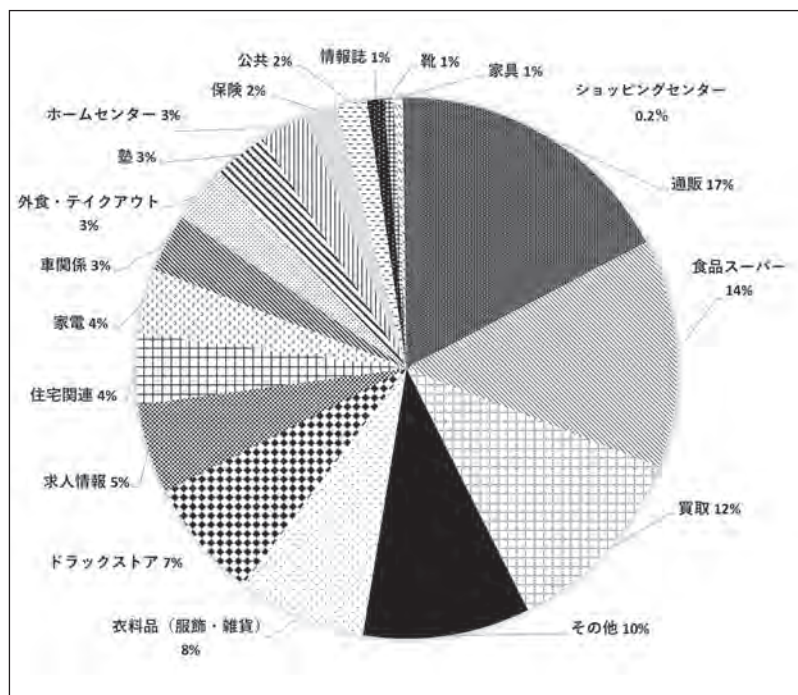
(図1) 令和7年度下半期 曜日別折込数

令和7年度下半期 新聞折込チラシ調査結果
～月平均235枚の広告が折り込まれる～

当所では、朝刊6紙の新聞折込チラシについて調査を行っている。令和7年度下半期の調査結果は、以下のとおりとなった。はじめに折込総数であるが、下期(10月～3月)合計は1,411枚で、前年同期の1,383枚から2パーセントの増加となり、7年度上半期の1,3

01枚と比較しても8パーセントの増加という結果になった。次に曜日ごとの折込数であるが図1のとおり、最もチラシが多く折り込まれたのは水曜日で、以下金曜日、土曜日、火曜日、日曜日、木曜日の順となり、最も折込数が少なかったのは月曜日で前回調査と同様の結果であった。水曜日に折込が多い理由としては、週末の集客に向けてチラシを折り込む企業が多いことが考えられ、月曜日が少ない理由としては、週始めの慌ただしさからチラシを見る余裕がなく、購買に繋がりにくい点が影響していると推測される。また、各曜日の傾向としては、月曜日は各種通信販売(衣類、食料品、健康食品など)や学習塾が多く、火曜日は食品スーパーやドラッグストア、水曜日は衣料品チェーン店、ドラッグストア、ホームセンター、木曜日は外食や住宅関連、金曜日は衣料品チェーン店、食品スーパー、車関連、土曜日は家電チェーン店、車関連、ホームセンター、日曜日は求人情報、旅行案内(その他に含まれる)が

多いといった傾向が見られた。チラシの折込数が多い業種の詳細については、各種通信販売は食料品から家電、化粧品など様々な商品のチラシが折り込まれており、上半期同様全体の17パーセントと高い割合を占めている。特に多かったのは、健康食品やエイジングケア化粧品など中高年向けの商品だった。貴金属等買取専門店も12パーセントと依然高い割合を占め、物価高の影響やリユース意



(図2) 令和7年度下半期 業種別折込数

識の定着から不用品を現金化する行為が日常的なものになりつつある印象を受ける。10パーセントを占めるその他には旅行案内のほか、イベント告知や相談、葬祭関連が目立った。月ごとの傾向としては11月後半のブラックフライデーや12月から1月にかけての歳末及び初売り、2・3月の決算セールや新生活の準備など時節に関連したチラシが多く折り込まれていた。

識の定着から不用品を現金化する行為が日常的なものになりつつある印象を受ける。10パーセントを占めるその他には旅行案内のほか、イベント告知や相談、葬祭関連が目立った。月ごとの傾向としては11月後半のブラックフライデーや12月から1月にかけての歳末及び初売り、2・3月の決算セールや新生活の準備など時節に関連したチラシが多く折り込まれていた。

SHUNSAHA
株式会社 集賛舎

充実した設備と細かいサービス
大型カラー印刷機完備!!

- チラシ・パンフレット印刷
- オンデマンド印刷
データ入稿～印刷～製本
- 記念誌・自分史・郷土史
写真集・自費出版 etc...

館山本社・館山工場
館山市山本226 〒294-0014
TEL.0470-22-2277
FAX.0470-23-2278

千葉支社(経営本部)
千葉市中央区生実町2498-8 〒260-0813
TEL.043-300-8661
FAX.043-300-8665

お気軽にお問合せください

食のまち「たてやま」をネットワークする

THE SHINRA の新ブランド誕生 五感で奏でる美味なる季

VILLA SHINRA BY THE SEA

年古民家 Auberge

株式会社こがね HANASHIBUKI RESORT GROUP
館山市塩見 233-4 TEL.0470-29-0236

潮流を讀む

「世界はこのまま分断していくのか」

ちょうど桜が舞い散る季節であり、「いろはにほへと ちりぬるを（色鮮やかに咲いた花々もいつかは散ってしまう）」の「いろは歌」の最初の文節が浮かぶ。第2次世界大戦後、国際秩序であるブレトンウッズ体制が構築されてから80年以上が経つが、この体制をベースに形成されてきた民主主義、自由主義、法の支配という「色鮮やかに咲いてきた」国際的な価値観も、この文節のよう

に散ってしまうのだろうか。この価値観の中心であった米國が、トランプ大統領によって、戦争という「どす黒い」価値観に転換し始めており、世界もこのまま分断して衰退していくのであろうかという懸念がこれまで以上に高まっている。

ただし、過去を振り返れば、「色鮮やかに咲いてきた」国際的な価値観はトランプ政権の第1期において既に散っていたとも言えよう。ブレトンウッズ体制が創設75周年を迎えた2019年7月に、既に貿易紛争に代表される米國・中国二大国間の対立構造が国際秩序の枠組みの中心であるG7とG20サミットを機能不全にさせてしまった。そこにはG7における「米國 vs G6」と、G20における「既存の国際秩序 vs 新秩序の希求」という二つの対立構造があった。特に、前者の分断化の危機が露呈した19年8月にフランスで開催されたG7サミットでは各国の足並みがそろわず、事実上、首脳宣言が形骸化した。この背景には、当時の米中貿易紛争におけるトランプ大統領の経

済的相互依存関係を武器とする外交手法があった。これが、安全保障の抜本的な見直し、技術覇権の争いなどに発展し、友好関係にあった国・地域同士の外交問題を深刻化させてきた。

つまり、この時以来、世界の分断化への流れを助長しているのは、トランプ大統領が経済的あるいは安全保障上の相互依存を交渉カードとして利用しながら『勝者のない』外交を続けていることである。米國は各国の国内情勢を踏まえつつ、この二つの相互依存を一種の『武器』として利用している。極端に言えば、経済的・安全保障上の相互依存を『人質』にして、強制的に発動する追加関税措置などの経済的制裁、あるいはNATO（北大西洋条約機構）からの離脱をほのめかすなどの『制裁ツール』の乱用である。これが、相互の報復の連鎖を生み、予期せぬ2国間あるいは国際的な集団防衛組織との関係悪化を招いている。これは他國間の関係にも負の影響を及ぼし、経済あるいはNATOなどの安全保障のネットワークから自國を隔離し、これまでの国際的な協調よりも、自國第一主義という方向への積極的な活動につながるという危険性をはらんでいる。これにより、新たな経済のブロック化が生まれ、新たな政治のブロック化と結び付き、こ



れまでの政治・経済交流の前提は根本から覆される。交流が盛んだった国・地域同士であればあるほど、経済的にも政治的にも地域が分断されることとなる。各国内でも国内情勢を優先する極端な価値観が優勢となり、国際協調が国内重視か、あるいは資本主義か社会主義かなどの価値観の二極化が進む。このような国および地域の内外の分断が進めば、当然ながら既存の国際協調の枠組みが変化することとなる。金融政策、為替政策、産業政策、貿易政策が国際協調よりも自國主義となり、国際経済・金融システムの安定が損なわれる可能性が高くなる。さらに、このような経済の相互依存関係を人質に取る外交問題への発展は、企業を「これまでの交易条件を前提に財・サービスの貿易取引ができなくなる」という悪循環に陥らせ、世界の实体经济にマイナスの影響を与えていく。

このようにトランプ大統領が『勝者のない』外交を続け

ていることによる負の影響は第1次政権から始まっており、第2次政権における経済面での相互関税、安全保障面での米國・イスラエルとイランの戦争によって地政学およびマクロ経済上の「パンドラの箱」を開けてしまった感がある。「TAC O (Trump Always Chicks Out)」(「トランプはいつもおどけづいて妥協する」とやゆされるとおり、まだ辛うじて開けていないとも言えるもの、米國が「MAGA (Make America Great Again)」(「米國を再び偉大な國へ」という自國第一主義に固執している間に、米國抜きで経済的な国際協調あるいは安全保障を再構築した方がいいとの考え方、すなわち「MAGA (Make America Go Away)」(「米國は不要に」という考え方が生まれる可能性がある。その場合、中国、ロシアが暗躍し、さらなる混乱を生む可能性も否定できない。

冒頭の「いろは歌」に戻るが、次の文節である「わかよたれそつねならむ」、つまり「この世の天下は誰にとっても永遠ではない」ということを、トランプ大統領を含め各国の首脳にご理解いただければと切に願う。(4月10日執筆)



済的相互依存関係を武器とする外交手法があった。これが、安全保障の抜本的な見直し、技術覇権の争いなどに発展し、友好関係にあった国・地域同士の外交問題を深刻化させてきた。

つまり、この時以来、世界の分断化への流れを助長しているのは、トランプ大統領が経済的あるいは安全保障上の相互依存を交渉カードとして利用しながら『勝者のない』外交を続けていることである。米國は各国の国内情勢を踏まえつつ、この二つの相互依存を一種の『武器』として利用している。極端に言えば、経済的・安全保障上の相互依存を『人質』にして、強制的に発動する追加関税措置などの経済的制裁、あるいはNATO（北大西洋条約機構）からの離脱をほのめかすなどの『制裁ツール』の乱用である。これが、相互の報復の連鎖を生み、予期せぬ2国間あるいは国際的な集団防衛組織との関係悪化を招いている。これは他國間の関係にも負の影響を及ぼし、経済あるいはNATOなどの安全保障のネットワークから自國を隔離し、これまでの国際的な協調よりも、自國第一主義という方向への積極的な活動につながるという危険性をはらんでいる。これにより、新たな経済のブロック化が生まれ、新たな政治のブロック化と結び付き、こ

れまでの政治・経済交流の前提は根本から覆される。交流が盛んだった国・地域同士であればあるほど、経済的にも政治的にも地域が分断されることとなる。各国内でも国内情勢を優先する極端な価値観が優勢となり、国際協調が国内重視か、あるいは資本主義か社会主義かなどの価値観の二極化が進む。このような国および地域の内外の分断が進めば、当然ながら既存の国際協調の枠組みが変化することとなる。金融政策、為替政策、産業政策、貿易政策が国際協調よりも自國主義となり、国際経済・金融システムの安定が損なわれる可能性が高くなる。さらに、このような経済の相互依存関係を人質に取る外交問題への発展は、企業を「これまでの交易条件を前提に財・サービスの貿易取引ができなくなる」という悪循環に陥らせ、世界の实体经济にマイナスの影響を与えていく。

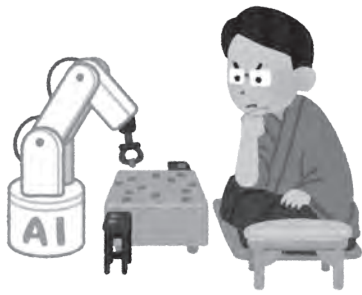
このようにトランプ大統領が『勝者のない』外交を続け



「状況を急に悪くする」

『悪手』と『最善の一手』の違い

AI（人工知能）がビジネスの現場で広く活用されるようになってきました。その応用範囲の拡大やできることの高度化もとどまるところを知りません。人間の能力を超えてしまうとわれわれの仕事やビジネスはどうなってしまうのでしょうか。このまま進化が続きとさまざまな場面で人間の仕事がなくなってしまうという予測も出されています。そんな現象がほかの分野に先んじて起きたのがチェスや将棋の世界です。コン



ピューターが初めて現役のプロ棋士を公式に破ったのは2013年。さまざまな検証の機会を経て、現在は人間とAIは勝負にならないというのが通説です。そんな状況で将棋という仕事はどうなってしまうのか。

プロに聞くと、将棋の勉強の仕方は大きく変わったそうです。AIの方が強いのですから、今よりもっと強くなりたいたい棋士はほぼ全員がAIを取り入れた勉強法を採用しているそうです。AIから学ぶことで、それまで人間の価値観では「悪い手」とされていた作戦も、奥深くまで研究すると、実は優秀な作戦だったといった発見がいくつもありました。プロにとってAIはもはや敵対する関係ではなく、共に歩むパートナーとなっています。

一方、将棋を見る側のファンや一般人にとっても、AIの登場は大きな意味がありました。それまでプロの戦いを見て何がすごいのか、ど



こが面白いのか、なかなか理解することができません。

それがAIの登場により、現在の局面ではどちらが何%くらい優勢なのか、数字で表現されるようになりました。その形勢が一手指すごとにどう変動するかを数字で示され、一手一手の価値が誰でも分かるようになりました。

AIの登場以降、こうした大きな変革を経て将棋の世界は、プロも一般のファンもAIの恩恵を受けています。その後、藤井聡太というスーパースターの登場もあって、隆盛を保っています。AIの登場によってむしろ「人間のすごさ」「人間同士が戦う面白さ」が広く認知されるようになったことがプラスに働いたと言えそうです。

AIが示す、どちらが優勢

かの数字を見てみると面白いことに気付きませす。いろいろな「次の一手」の中で最善のものを選択しても、形勢が今以上に急に良くなることはなく、逆にそれ以外の一手を選択すると急激に悪くなる手が多いことです。それまで優勢だった方が、たった一手間違えただけで、形勢が悪化して負けになることも珍しくありません。例えると、落とし穴があちこちに仕掛けられた道を一步一步進んでいくような感覚です。何もなければ悪手ではなく、正解だったとしてもそんなに急に状況が良くなるわけでもない。

この感覚は、ビジネスの世界でも共通点がありそうです。最善を尽くして考え抜いて、事業がまた持続するような、一見地味な選択をする。こうした選択をする際に、われわれが将棋のプロと違うのはその都度、AIの助けを借りてもいいところですが、ただ、AIは単に結果を示すだけで、なぜそれが正解なのか教えてくれません。時に間違った答えが返ってくることもありません。それを踏まえた上で、考え抜いた最善の選択にうまく利用したいものです。

地域経済アナリスト／コンサルタント

渡辺 和博

法律・税務・商工相談

- 法律 千葉県産業振興センター
- 税務 葛西 博 先生
川名 敏昭 先生
- 商標特許 神崎 正浩 先生



ご相談のときは事前にご連絡下さい。

会議所窓口相談

商工相談
金融相談

毎週水曜日

(電話相談随時
お気軽にご連絡下さい)

日本政策金融公庫
特別金融相談日

毎月第3金曜日

(事前にご連絡下さい)



「研修に行かせたのに、なぜ成果が出ないのか」

「研修に行かせても、結局現場が変わらないんです」

経営者や管理職の方とお話していると、こうした声をよく耳にします。研修費や移動費を含めると決して小さな投資ではありません。それだけに、「本人は勉強になったと言ってくれど、会社として成果が見えにくい」と感じてしまうのも無理はないでしょう。



ただ、成果を上げている企業を見ていくと、「研修内容を良しあし以上に、「研修を社内ですぐ生かしているか」に工夫があることに気付きます。

ある製造業の企業では、5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）の定着が長年の課題でした。同社は対策として、中小企業大学の5S研修に毎年社員を派遣しています。特徴的なのは、「必ず2人で受講すること」と、「受講後に全社員の前で報告会を行うこと」をルールとしている点です。

そのためこの会社では、研修受講が決まった時点で、「戻ったら社内発表会がある」ということが自然と意識されます。全社員の前で説明し、質疑応答にも答える必要があるため、受講者にはいい意味での緊張感が生まれます。「ただ聞いて終わり」ではなく、「自分の言葉で説明できるレベルまで理解しよう」という



姿勢で研修に臨むようになるのです。

研修後には、2人で約1時間の報告会を実施します。学んだ内容に加え、「なぜそれが必要なのか」「自社の現場ではどう生かせるのか」を説明し、必ず質疑応答を行います。質問する側は、過去の同研修受講者も少なくないので、緊張感が高まります。一方、受講経験者にとっても、知識のリフレッシュや、理論と現場のギャップを見直す機会となり、「以前は学びをうまく生かせなかったが、今回はどう改善できるか」といった前向きな議論が生まれます。

また、2人での受講には相互補充の効果もあります。研修内容を確認し合い、報告準備を通じて学びを整理するこ

とで、1人では得られない深い理解につながります。

こうした取り組みを継続した結果、この企業では5Sが単なる掛け声ではなく、日常の習慣として定着しました。作業効率の向上や不良率の低減など、現場に具体的な成果も表れています。

外部研修は、「参加させること」が目的になると効果が出口にくくなります。学びを社内でも共有し、行動につなげる仕組みを用意してこそ、人材育成は投資になります。研修はゴールではなく、会社を変えるためのスタートライン。その生かし方が、企業の成長を左右するのではないのでしょうか。

中小企業診断士 秋島 一雄



新入会員募集中！

皆さまのお知り合いで、最近事業をはじめた方や、まだ会員でない方などいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。

- ◆ 講演会・研修会などが、おもに無料で受講できます。
- ◆ 各種公的資金融資の斡旋・資金繰りの相談が受けられます。
- ◆ 経営に関する各種の相談・指導を受けることができます。
- ◆ 各種共済・保険などへ割安な掛金で加入できます。

お問い合わせは 館山商工会議所まで Tel 22-8330

「会議所だより」に広告を掲載される 会員事業所を募集しております!!

【掲載料】
約45mm×約85mm

11,000円~

問合せ 館山商工会議所
Tel 0470-22-8330



青年部の窓

『フラメンコフェスティバル復活！』

近年『花火とフラメンコ』のみ実施していましたが、今年度、南総文化ホールでの『フラメンコフェスティバル』が待望の復活を遂げます！

さらに、グレードアップした『フラメンコフェスティバル』は、学生フラメンコにとどまらず世代を超えて生まれ変わるフレスポンと共に、3年間にわたり館山の地からフラメンコを千葉県全域に展開していく予定です！情報は随時公開していきますので、楽しみに！

新入会員紹介 どうぞよろしくお願ひいたします！

	事業所名	代表者	住所	営業種目
【会員】	株式会社イナダ	稲田芳幸	那古 1536-58	コンビニエンスストア
〃	さかぐら北条店	中野渡勝明	北条 2617-9	焼肉店
〃	株式会社ベシア館山店	石田剛人	高井 1785	食料品（一部雑貨）の販売
〃	株式会社マエストロ 焼肉ホルモンたけ田館山店	太田祐輔	北条 1624	焼肉店
〃	株式会社富五	早川晃一郎	笠名 1098	ペット用品販売
〃	黒川塗装	黒川大貴	古茂口 520	住宅の塗り替え 一般的な建築塗装
〃	アイデン株式会社	山中伸人	洲宮 33	しいたけ収穫、販売
【特別会員】	有限会社商人	鈴木将男	南房総市千倉町瀬戸 2894-15	コンビニエンスストア経営
〃	JCOMマーケティング株式会社 木更津オフィス	越路武史	木更津市大和 2-7-15	情報通信業



「日本女性の地位向上に努めた津田梅子」

津田梅子は1871（明治4）年、岩倉使節団の留学生として満6歳で米国へ渡り、11年後に帰国した。ただ、政府は彼女に仕事を用意しなかった。エリートと結婚して良き妻、賢い母になることを期待されていたのだ。けれど梅子は、愛無き結婚は選ばなかった。

そんな梅子に救いの手を差し伸べたのが、岩倉使節団で面識のあった伊藤博文だっ



た。伊藤は梅子を自分の妻と娘の家庭教師とし、さらに新設された華族女学校の教授補にしたのだ。教員となった梅子は、授業で海外小説を取り入れたり、会話や作文を重視したりするなど米国的な手法を試み、生徒と一緒にテニスやゲームをするなど全人的な教育を行った。そうした中で、「自分の学校をつくって政府に縛られない自由な教育を行い、自立した日本女性を育てたい」と思うようになった。そのためにもっと高い教養が必要となる。そこで梅子は、長期休暇という形で在任のまま、なんと米国のプリンマー大学（女子大）へ留学したのである。帰国後の1900（明治33）年当時、寄付や協力を募って学校創設の準備を進め、梅子は華族女学校を辞め、女子英学塾（後の津田塾大学）を創設したのである。入学生わずか10人の小さな学校だった。

人々は、安定した地位をなげうち、無給で教え始めた梅



子の勇氣に仰天した。

開校式で梅子は「大切なのは学校の設備ではなく、教師の熱心と学生の研究心だ」と語り、個に応じた少人数教育の利点を説き、英語教員になるための英語力の習得に加え、オールラウンド・ウーマン、すなわち広い視野を持つ女性の育成を目指すと言った。

生徒は皆寄宿舎に入れたが、それは家事から解放して勉強に専念させるため。また、教員が生徒と密に接することで、良い影響を与えようとしたのだ。実際、梅子は生徒と朝食を共にし、土曜の夜はダンスをしたり、いろいろと語

り合ったりした。

女子英学塾の教育は評判になって学生が殺到した。1904（明治37）年には専門学校として認可され、さらに翌年、女子英学塾を卒業すれば国家試験を受けずに英語科の教員免許が与えられることになった。

梅子は、厳しい教員だった。少しでも英語の発音が違うと「ワンスモア」と机をたたきながら繰り返し言わせた。授業に当たっては徹底的な予習を求め、その上で授業中にたびたび学生の意見を求めた。ただ、納得できなければ教員と議論することも許した。自分で考えることの大切さを教えたのだ。そして、「女性の能力と価値、信頼を受けるに足る事を社会に証明せよ」と励ました。こうして女子英学塾からは自立した学生が次々と巣立ち、虐げられてきた日本女性の地位を大いに向上させたのである。

歴史作家 河合 敦



「このおだんごは飲み物だ!？」と言われます。あなたは信じますか？

県内有名百貨店などでは
1時間行列に並んでも
買えないことが多い
メディアで話題の逸品です

注文ごとに1本1本
丁寧に焼き上げますので
お時間がかかりますので
事前予約がオススメ!!

とろけるみたらしだんご

294-0936 館山市豊山236 不定休/10時~18時
館山城 城山公園内 0478-29-5100

ふるさとの味覚を自由に
詰め合わせて

南房総GIFT

館山商工会館 物産展示場